

平成23年度業績予想について

〔平成23年度(平成24年3月期)連結業績予想の概要〕

売上高は、電気事業において、販売電力量の減少はありますが、燃料費調整の影響による料金単価の上昇などにより前期を上回る見通しです。

経常損益及び当期純損益は、電気事業において、原子力発電所の運転再開延期の影響や燃料価格の上昇などによる火力燃料費や購入電力料の増加などにより悪化し、損失となる見通しです。

連 結

(単位：億円、%)

	23年度見通し (A)	22年度 (B)	増 減 (A - B)	増減率 ((A-B)/B)
売 上 高	15,000	14,860	140	0.9
営 業 損 益 ^(注)	1,900	989	2,889	-
経 常 損 益 ^(注)	2,200	667	2,867	-
当 期 純 損 益 ^(注)	1,700	287	1,987	-

(注) は損失

- <売上高増加140億円の主な要因>
- ・販売電力量の減少 370億円程度
 - ・燃料費調整の影響による料金単価の上昇 510億円程度
- <経常損益減少2,867億円の主な要因>
- ・売上高の増加 140億円程度
 - ・燃料費・購入電力料の増加 3,000億円程度
 - 〔原子力発電所運転再開延期影響 2,660億円程度〕
 - 〔燃料価格の上昇 610億円程度〕

個 別

(単位：億円、%)

	23年度見通し (A)	22年度 (B)	増 減 (A - B)	増減率 ((A-B)/B)
売 上 高	14,000	13,875	125	0.9
営 業 損 益 ^(注)	1,950	850	2,800	-
経 常 損 益 ^(注)	2,300	541	2,841	-
当 期 純 損 益 ^(注)	1,750	204	1,954	-

(注) は損失

主要諸元表

	23年度見通し (A)	22年度 (B)	増 減 (A - B)
販 売 電 力 量	851億kWh	875億kWh	24億kWh
原 油 CIF 価 格	113\$/b	84\$/b	29\$/b
為 替 レ ー ト	78円/\$	86円/\$	8円/\$
原子力設備利用率	31%	81%	50%